

## DNA ポリメラーゼ $\beta$ (ラット)

10-101 20  $\mu$ g, 10-102 100  $\mu$ g

**DNA ポリメラーゼ  $\beta$**  は塩基に種々の損傷や修飾 (酸化、メチル化、脱アミノ基等) を受けた時の塩基除去修復による DNA の修復に関与する酵素である (文献1)。

本品は、大腸菌で全長のラット **DNA ポリメラーゼ  $\beta$**  を多量に発現させ、クロマトグラフ法などにより高度に精製したもので、tag をもたないインタクトな高品質の酵素である (文献2)。SDS-PAGE において単一バンドを示し、分子量が 38 kDa である (図1)。

### 用途

- 1) DNA 損傷の塩基除去修復機構の研究
- 2) 抗 DNA ポリメラーゼ  $\beta$  抗体を用いたウェスタンブロットのコントロール

### 製品の性質

活性: 90 unit/ $\mu$ l (1unit は 1 nmole の dNTP を 37 $^{\circ}$ C 1 時間に酸不溶画分に取り込む酵素の活性)

純度: SDS-PAGE (CBB 染色) で 95% 以上の純度

濃度: 1.3 mg/ml (BCA 法で決定)

性状: 50mM Tris-HCl pH7.6, 0.3M KCl, 0.1mM EDTA, 1mM DTT, 20% glycerol

保存: 4 $^{\circ}$ C またはドライアイス梱包で送付。長期保存は -80 $^{\circ}$ C

データリンク Swiss-Prot [P06766](#)

### 文献

1. Friedberg EC *et al.* *DNA Repair and Mutagenesis* 2<sup>nd</sup> ed., ASM Press (2006)
2. Date T *et al.* "Expression of active rat DNA polymerase beta in Escherichia coli." *Biochemistry* 27: 2983-2990 (1988) PMID: [3042024](#)

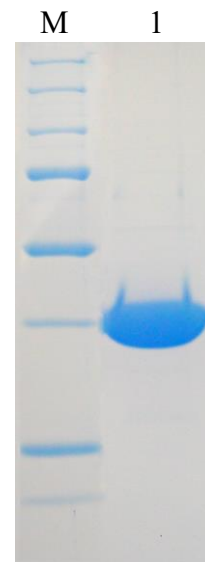


図1 SDS-PAGE 電気泳動による DNA ポリメラーゼ  $\beta$  の解析

M: 分子量マーカー (上から 250、150、100、75、50、37、25、20 kDa)

レーン 1 : DNA polymerase  $\beta$  (rat)

### 関連製品

# 70-041 抗 DNA ポリメラーゼ  $\beta$  抗体, ウサギポリクローナル (反応性: ヒト, ラット, マウス, ハムスター)